

L-12/L-20/L-20R オーディオドライバ v2 追補マニュアル

2020年9月

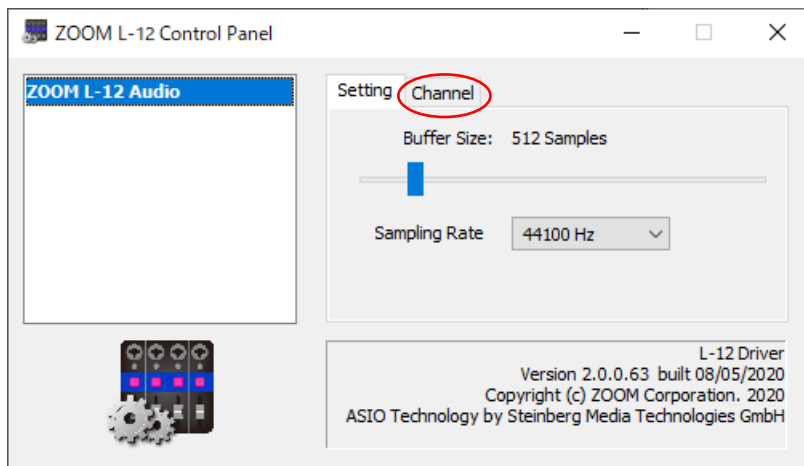
L-12/L-20/L-20R ドライバのバージョン 2 以降から、パソコンへの上りのチャンネル 1/2 にマスターフェーダー通過後の信号を選べるようになりました。

配信ソフトウェアや音声通話ソフトウェアへの入力チャンネルが、パソコンへの上りのチャンネル 1/2 に固定されているようなソフトウェアに対し、マスターフェーダー通過後の信号を入力することができるようになります。

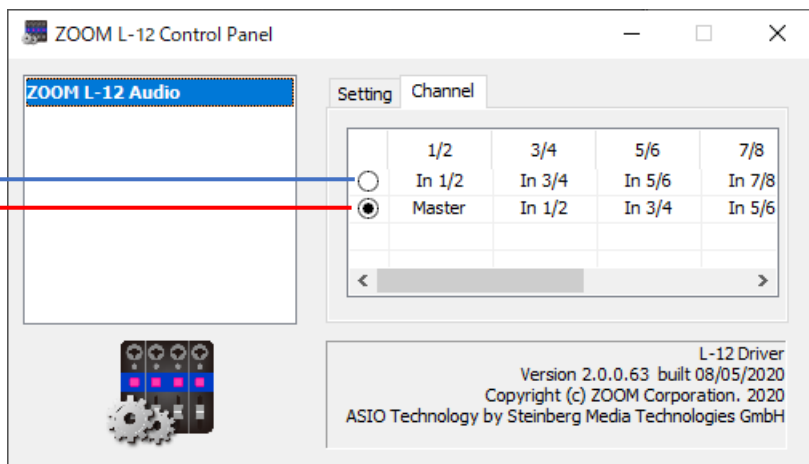
ドライバのコントロールパネルから、設定を切り替えることができます。以下に Windows/Mac での設定手順を記載します。L-12 の画像を用いて説明を行いますが、L-20/L-20R でも同様の操作となります。

Windows

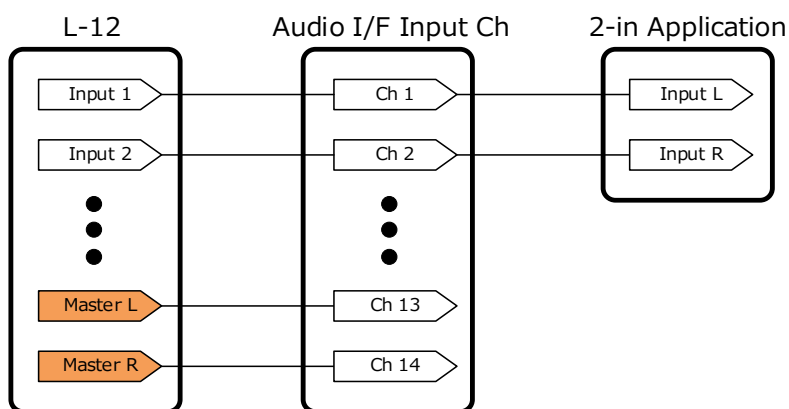
1. [コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]内にある[ZOOM L-12 Control Panel]または [ZOOM L-20 Control Panel]を開きます。
2. [Channel]タブを開きます。



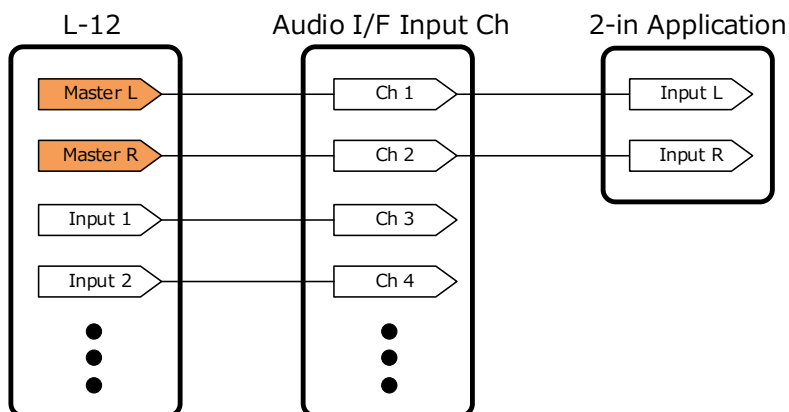
3. オーディオインターフェースの入力チャンネル設定を選択します。



・通常設定



・マスターフェーダー通過後の信号を Ch 1/2 に入力する設定

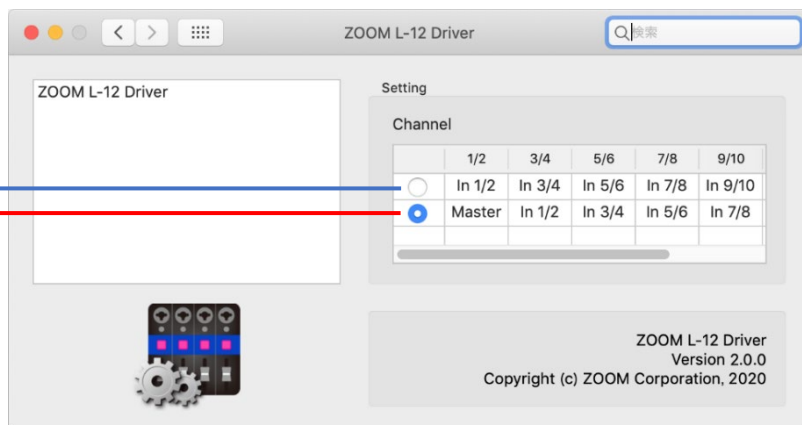


NOTE

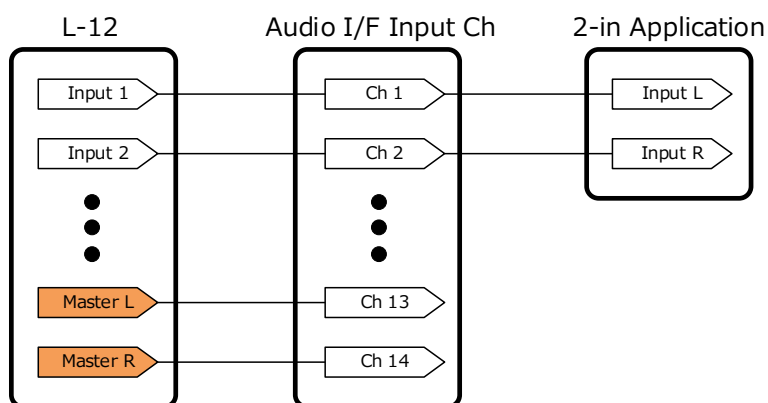
この設定はパソコンに保存されます。

Mac

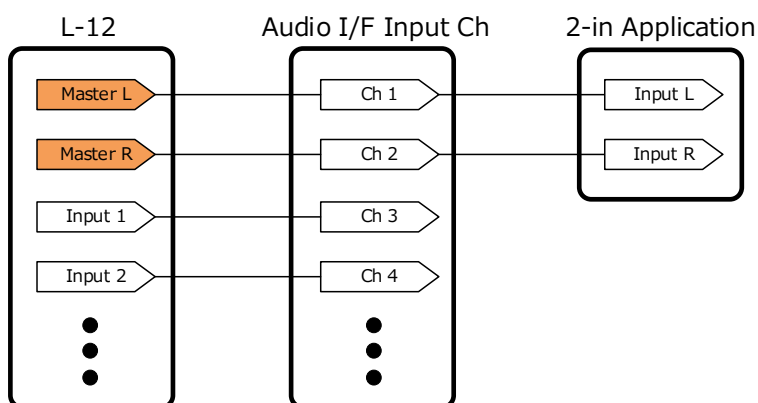
1. [システム環境設定]内にある[ZOOM L-12 Driver]または[ZOOM L-20 Driver]を開きます。
2. オーディオインターフェースの入力 Ch の設定を選択します。



・通常設定



・マスターフェーダー通過後の信号を Ch 1/2 に入力する設定



NOTE

この設定はパソコンに保存されます。

©2020 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

©Windows®は、Microsoft®社の商標または登録商標です。

©Mac は、Apple Inc.の商標または登録商標です。

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

zoomcorp.com